

石川県海の自然生態館 中期経営目標

(実施期間 令和4年度～令和8年度)

令和4年3月 策定

1 施設の設置目的

県民の余暇活動の増進と水生生物の調査研究の推進を図るため、石川県海の自然生態館を設置する。

2 施設の果たすべき役割

- 1 生態館は、県民の余暇活動の増進と水生生物の調査研究の推進を図るため設置された施設である。その設置目的を踏まえた上で、施設利用促進のために自主事業を独自に企画・実施し、施設の有する機能を効果的に発揮する管理運営を行う。
- 2 費用対効果の高い効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努める。
- 3 利用者等の意見・要望を適切に管理運営に反映させ、多様なニーズに応えた平等なサービスの提供、利用促進を図る。

3 事業内容

水族館を中心に海釣り施設やレクリエーション施設も備えた家族ぐるみで楽しめる施設として運営しており、能登半島を中心に生息または回遊する魚介類を中心に(能登半島近海産)を収集・展示している。そのほかにも、ジンベエザメの展示やイルカ・ペンギン等も見ることができる施設となっている。

「海の自然生態館」では、ゴマフアザラシ、コツメカワウソを縦型水槽やエサやり等を通じて観察することができるよう工夫されており、巨大水槽では、魚群ショー「イワシのビックウェーブ」を行うなど魚の習性や行動を学ぶことができるような展示をしている。また、絵に描いた魚たちが生き生きと自由に泳ぎ出す「ペイントアクアリウム」は、お子様に大人気のイベントとなっている。

4 現状と課題

(1) 管理運営体制について

- ・ 民間のノウハウを活用して、施設を効率的・効果的に管理するため、指定管理者制度を平成18年度から導入している。
- ・ 施設利用者に対する利便の提供、利用の促進、利用施設・設備、物品の維持管理及び修繕に関する業務は指定管理者が行っており、当中期経営目標の実施期間である令和4年度から令和8年度についても、平成18年度の指定管理制度導入依頼の蓄積された実績を持つ「石川県県民ふれあい公社」を引き続き指定管理

者として指定している。

- ・県では、利用状況や利用者からのご意見、施設の管理状況等について、指定管理者より定期的に報告を受け、運営指導や財政支援を行うなど、適正な管理運営に努めている。
- ・県では指定管理者と調整し、老朽化した施設の更新・修繕などを実施しており、今後とも取組みを充実させる必要がある。

(2) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上について

- ・利用促進に向けてPR用パンフレットやリーフレット及び優待券等を作成し、北陸3県の保育所、幼稚園等の教育機関に対して誘客活動を行うほか、県外観光客誘致に向け、旅行代理店に対する営業活動を展開するとともに、併せて近隣の観光施設及び宿泊施設、特に和倉温泉の宿泊施設と連携を深め、宿泊客の取り込みを図っている。
- ・展示動物の円滑な確保や種の保存のため、全国の動物園施設とも連携した展示動物の繁殖の取組みや、他の動物園や水族館と動物を貸し借りするなどの取組みを継続的に進める必要がある。
- ・利用者に対するアンケートを実施し、アンケートの結果から新規動物の導入の検討や既存の動物の展示の仕方や新たなイベントを検討している。
- ・冬期には利用者が減少するため季節ならではの企画展示を行うなど誘客に工夫を凝らす必要がある。

(3) 施設運営の効率化について

- ・多くの施設を運営している指定管理者のスケールメリットを活かし、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを利用者に提供するとともに、管理経費の削減に努めている。
- ・今後とも、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを提供するとともに、管理経費の削減に努める必要がある。

5 中期経営目標

(1) 中期経営目標（指定管理者が実現すべき目標）

- ① 利用者数を5年間で3%増加させます。
- ② 利用者アンケートによる満足度は引き続き95%以上を維持します。

(2) 測定指標と目標値

測定指標	基準値 (H29～R1 平均)	中間目標値 (R6)	最終目標値 (R8)
① 利用者数	440,417人	449,000人	453,600人
② 利用者アンケートによる満足度	93.9%	95%	95%

6 指定管理者が設定した目標達成に向けた具体的な取組内容

(1) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取り組み

・企画展示・イベント

企画展や季節に合わせた季節展示、体験事業を実施し、常に利用者新しい発見や話題性を提供出来るよう魅力アップを図る。

・サービス向上

展示生物をより理解できるように、飼育職員の手作りによる解説板の設置及び飼育職員による展示生物ガイドを適宜実施。

・展示方法

450t水槽ではイワシ等群れなす魚類を展示し、海の生態系を見せるほか、円柱水槽によりゴマフアザラシの行動展示を行う。

・宣伝

誘客促進と上記事業の広報を図るため、テレビ、新聞等のマスコミを積極的に活用すると共に、ゴールデンウィークや夏休み期間のシーズンに合わせ、テレビ、新聞、雑誌等を媒体としたCMを効果的に実施し、より一層の誘客促進を図る。

(2) 施設運営の効率化に向けた取り組み

- ・指定管理者が管理運営する他の類似施設と連携した自主事業の実施や実務経験の豊富な職員による管理運営により安全で充実した施設環境を提供する。

参考資料(施設の利用状況など)

(1)利用指標(利用人数、稼働率などの状況)

項目	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2
入館者数	365,204	502,178	453,870	280,424

(2)使用許可等の状況

項目	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2
-	-	-	-	-

(3)使用料の収入実績

項目	H 2 9	H 3 0	R 1	R 2
入館料	73,456	100,331	94,823	59,796